

別記様式第2号（犯罪捜査規範第31条、第34条）（平12公安規16・全改、令元公安規1・令元公安規3・一部改正）

（その1）

指 名 手 配 書（指名通報書）

あて名			手配番号						
			手配年月日		年 月 日				
			罪名 (犯罪手口)						
発信者			手配 種別 範囲	配別 囲	第1種 全 国		第2種 ()		
事件名			手配 課 署	配 署	警察署 県 課				
被 疑 者	出生地								
	本 籍 (国 籍)								
	住 居 (前住居)								
	職 業 (前職業)		フリガナ						
			氏 名						
	フリガナ								
	異(偽)名								
	生 年 月 日	大 昭 平 令	年 月 日 (歳)	性別	男 ・ 女	前科			
	身 体 特 徴					身 長	cm		
	人 相 体 格 特 徴 等								
指紋 番号	左						被疑者 写 真	有 無	年 月 日 県 署 号
犯 歴 登 録 番 号									

（用紙 日本産業規格A4）

被疑事実の要旨					
逮捕状	有効期間	年 月 日から 年 月 日まで以後更新			
	引致場所	警察署又は逮捕地を管轄する警察署			
共犯	共犯被疑者の逮捕	有	年 月 日 地方(区) 検察庁身柄送致		
		無	(被疑者氏名)		
立回り先					
国際海空港手配	旅券発給国		旅券番号		
	旅券発行月日	年 月 日	有効期間		
	手配種別	出国 入国	出国確認留保通知		
	手配先海空港				
	理由				
被疑者発見時の注意事項	逃走 反撃 凶器所持 自殺企図				
その他参考となるべき事項					
連絡担当官	県 課 署 (電話)				

- 注意
- 1 指名手配と指名通報に兼用する。
 - 2 住居不定の場合は、その旨を記載し、前住居を付記すること。
 - 3 急速を要するために逮捕状の発付を受けるいとまのない場合において被疑者の手配をするときは、その旨を参考事項欄に記入し、逮捕状の発付を得た後、その有効期間を追報すること。
 - 4 指名通報の場合において、逮捕状の発付を受けていないときは、参考事項欄に「逮捕状なし」と記入すること。
 - 5 取扱い上特に注意を要するもの又はその旨の連絡があつたものについては、(その1) 右上欄外に㊟の文字を赤色で表示すること。

(用紙 日本産業規格 A 4)